



## 「障害者日本縦断駅伝」応援

～がんばろう日本、僕らは一つ～

手・足・脊髄などに障害を負った方たちが、自転車やハンドサイクル、車椅子で、北海道札幌市から沖縄県那覇市を目指し「がんばろう日本、僕らは一つ」のエールを送りながら、約 3000 km にわたりタスキをつないでいく、「障害者日本縦断駅伝」が行われている。

そのコースの中に豊岡市が含まれることから、市ではこの活動を周知するとともに沿道で選手やサポートスタッフを応援する。

また、自らも障害を持つ駅伝隊長の冒険家・風間<sup>しんじ</sup>深志さんによるミニ講演会を開催する。

### 1 障害者日本縦断駅伝概要

#### (1) 目的

「運動器の10年(2001～2010)世界運動」は終了したが、国内において「運動器の大切さ」を訴えつづける活動を継続する。障害者が自ら「がんばろう日本、僕らは一つ」のエールを送りながら全国を駆け抜け、障害者を元気に、さらに日本を元気にする。

#### (2) 内容

タスキをつなぐ100人の障害者は、それぞれ障害の程度に応じて、電動アシスト自転車、ハンドサイクル、車椅子で、自ら可能な距離を走る。全行程において、整形外科の医師たち有志と風間隊長「運動器の10年キャンペーン～オーストラリア自転車横断(2009年実施)」のメンバーがサポート隊としてアシスト自転車にて伴走する。

#### (3) 期間・行程

**プロローグ・ラン(被災地エール編)** 4月28日(土)～5月2日(水)

宮城県 岩手県 青森県 2010年駅伝における被災地出身参加者による

**本編** 5月4日(金)～6月4日(月)

北海道 青森県 秋田県 山形県 新潟県 富山県 石川県 福井県 京都府

兵庫県 鳥取県 島根県 山口県 福岡県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

#### (4) 主催

「障害者アクティブ・ロコモーションズ・ジャパン」

代表 風間 深志

### 2 豊岡市の応援

#### (1) 市内通過日程・コース (別図参照)

5月20日(日)

宮津市 (R178) 河梨峠(兵庫県入り) 豊岡市下宮(ローソン豊岡下宮店)

12:00頃 兵庫県の選手にタスキリレー 豊岡市日高町岩中(ファミリーマート

岩中店) 14:00頃 次の選手にタスキリレー 植村直己冒険館 15:00頃ゴール

5月21日(月)

10:00 植村直己冒険館出発 (R482) 神鍋高原道の駅 蘇武トンネル 香

美町村岡区からR9 鳥取県境



兵庫県内のコースは兵庫県在住の選手がタスキをつなぐ（既申込者）

## （２）駅伝歓迎、選手応援

### のぼり旗の作成・設置

選手やサポートメンバーの名前や応援メッセージを書き込んだ旗を作成し、沿道に設置する。後日、選手やサポート隊へ旗を贈る。

- ・作成数 約150本...市内小中学校に作成依頼（各3枚）
- ・設置場所 タスキ中継所、植村直己冒険館、沿道

### 横断幕作成

選手名を入れた横断幕を作成し、沿道の応援者が持つ

《参考》21日は清滝小学校の児童が清滝地区公民館前で声援を送る。

コース近隣区へ応援呼びかけ回覧を依頼する。

### 豊岡市在住の選手の参加

市内在住の障害者がタスキをつなぐ一員として参加できるよう、豊岡市身体障害者福祉協会に候補者の推薦を依頼している。

〔参加予定箇所〕 豊岡市日高町岩中 植村直己冒険館

### 駅伝応援随行

自転車で市職員あるいはボランティアが随行し、声援を送る（2～3人）。

### 出迎え、見送り等

- ・ローソン豊岡下宮店 市長（予定）市職員など
- ・ファミリーマート岩中店 市職員など
- ・植村直己冒険館 市職員など

## （３）ミニ講演会の開催

5月20日のゴール地（植村直己冒険館）にて風間深志さんを中心としたサポートスタッフによるミニ講演会を開催する。

### 日時

5月20日(日)15:30頃～（約1時間）

### 場所

植村直己冒険館 小ホール

### テーマ（予定）

「冒険は人生の香り ～夢を語り冒険の旅に出よう 人生の生き甲斐と目標～」  
「運動器の大切さ」を話の中に入れる。

〔問合せ〕豊岡市教育委員会生涯学習課植村直己冒険館 0796-44-1515